

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム  
2011年度第12回常任委員会 議事録

- 1 日時：2012年3月29日(木)午後4時から午後8時05分まで
- 2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階118区JPF事務局会議室

3 出席者の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子（欠席につき表決権委任：橋本委員）

NGOユニット：橋本笙子（常任委員会規約第10条5項に則り、第一部から出席）

外務省：山口又宏

経済界：斎藤仁

学識経験者：石井正子

代表理事：有馬利男（第二部より退席、不在時表決権委任：椎名事務局長）

事務局長：椎名規之

オブザーバー

AAR：坪井、林

JARC：大上

MPJ：鈴木

PWJ：山本

外務省：芝

議長は、常任委員会規約の第3条により事務局長が務める旨を確認した。

4 第一部：審議事項

- (1) 第一号議案：東日本大震災被災者支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① BHN：飯舘村高齢避難者等ICT利活用及び健康維持・向上支援事業（民間資金）再提出。
- ② ICA：宮城県南部及び福島県北部沿岸地域での野外活動による心のケア活動（民間資金）不承認。
- ③ PARCIC：三浜仮設居住者の農業支援事業（民間資金）承認。
- ④ ICA（変更申請）：福島県北部沿岸地域における「つながり」支援（民間資金）継続審議。

- (2) 第二号議案：アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① ADRA：バーミヤン州中央及びヤカウラン郡における教育環境整備支援事業（政府支援金）承認。

- ② AAR：ハイバル・パフトウンハー州における教育環境改善事業（政府支援金）承認。
- (3) 第三号議案：東南アジア水害被災者支援にかかる事業計画の承認  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
- ① ICA：タイ国のアユタヤ・バンコク周辺地区と東北地方の洪水被災者への支援物資の配布（民間資金）  
不承認。
- (4) 第四号議案：ハイチ地震被災者支援にかかる事業計画の承認  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
- ① JPF：JPF事務局によるモニタリング事業（政府支援金）承認。
- (5) 第五号議案：東アフリカ干ばつ被災者支援にかかる事業計画の承認  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
- ① JARC：ケニア、ナクル県スブキア地区における国内避難民の再定住のための衛生設備と給水施設の設置（政府支援金）  
条件付承認。以下4つの条件を満たすこと。  
1) 干ばつ被災者支援としての位置づけを明確にすること。2) 支援全体の枠組みを説明すること。3) 干ばつ支援として、井戸やパイプ等の給水設備の設置を検討すること。4) 予算については、事務局と精査のこと。
- ② ICA：ケニア北部トゥルカナ塩湖周辺の水と食料の確保支援（政府支援金）  
条件付承認。以下4つの条件を満たすこと。  
1) 配水パイプの延長にあたり、水量データを取得すること。2) 技術系スタッフを確保し、現場の工事管理を行うこと。3) 赤十字が当該地において支援を実施しない理由について確認し、説明すること。4) 予算については、事務局と精査のこと。
- (6) 第六号議案：南スーダン人道支援にかかる事業計画の承認。  
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
- ① AAR：東エクアトリア州における水衛生事業（政府支援金）  
条件付承認。各講習会の項目について、事業開始までに説明すること。現地事業統括の役割に鑑みて、従業務と責任範囲に準じた実施体制とすること。
- ② PWJ：ジョングレイ州における南スーダン帰還民への給水・衛生支援（政府支援金）  
条件付承認。家畜用トラフについては、有効性について確認のこと。
- ③ ADRA：アッパーナイル州現地行政・コミュニティの保健分野における自立支援事業（I）（政府支援金）  
承認。

書式第6号

5 第二部：審議事項

(1) 第一号議案：常任委員会議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ・第11回常任委員会議事録（案）承認。

(2) 第二号議案：「アフリカの角」プログラム方針の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

(3) 第三号議案：助成審査委員規約の改定の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ・助成審査委員会規約(案)承認。

6 第二部：協議事項

(1) 助成審査委員会について

事務局より、助成審査委員会の審議方法について、提案がなされた。

(2) 助成事業・実施ガイドラインの改定について

事務局より、助成事業・実施ガイドラインの改定について説明がなされ、了承された。

7 第二部：報告事項

(1) アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかるセキュリティー情報について

事務局より、アフガニスタン・パキスタン人道支援にかかるセキュリティー情報について、報告がなされた。

(2) 「共に生きる」ファンド第3,4回会計監査の報告について

事務局より、「共に生きる」ファンド第3,4回会計監査の結果について、報告がなされた。

(3) 東日本大震災被災者支援の評価活動の進捗について

評価メンバーである石井氏より、東日本大震災被災者支援の評価活動の進捗について、報告がなされた。

(4) 事務局運営費の報告について

事務局より、事務局運営費についての報告がなされた。

7 第三部：報告事項

(1) 東アフリカ干ばつ被災者支援における現地スタッフの事故について

事務局より、東アフリカ干ばつ被災者支援における現地スタッフの事故について報告がなされた。

(2) 事務局による出張報告について

事務局より、以下の支援について、出張報告がなされた。

- ・ 東南アジア水害被災者支援

(3) 2012年度NGO正副代表幹事について

事務局より、第12回NGOユニット全体連絡会にて、以下4名が2012年度NGO正副代表幹事に選任された旨の報告がなされた。

代表幹事：木山啓子(JEN)

副代表幹事：坪井ひとし(AAR)、橋本笙子(ADRA)、山本理夏(PWJ)

(4) 書面による報告について

事務局より、書面をもって以下の報告がなされた。

- ① 政府支援金および民間資金財務状況の報告
- ② 事業計画変更の報告
- ③ メール審議結果の報告
- ④ 固定資産処理の報告
- ⑤ コア・チームの報告
- ⑥ JPF事務局審議結果の報告
- ⑦ 終了報告書審議結果の報告
- ⑧ 支援事業の概要報告

(5) 次回の開催日時と会場について

会場をJPF事務局とし、以下の日程で常任委員会を開催することを確認した。

2012年度第1回常任委員会：4月27日（金）16時より

2012年度第2回常任委員会：5月28日（月）16時より

2012年度第3回常任委員会：6月25日（月）16時より

以上